

陽

だ

ま

り

通

信

NPO 法人 陽だまり 506-0059 高山市下林町 966-1 電話 0577-36-6520 (FAX 兼用)
ホームページ [https:// gh-hida.jp /](https://gh-hida.jp/)

グループホーム陽だまり高山市 検索



手指の消毒
マスクの着用に
ご協力お願い
します



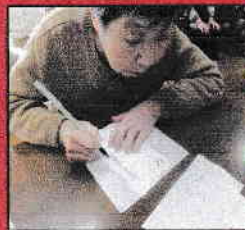
お願いしま

令和6年.元旦 玄関に貼り出している作品

新年 2024 年が明けました。元日の石川県を中心とした大きな地震や、翌日の羽田空港での旅客機の事故など、連日に大きな災害や事故が発生し、新年のお慶びを申しあげる雰囲気ではなくなりました。まずは、被災によりお亡くなりになられた皆様や、ご遺族の皆様へ、心よりお悔みを申し上げます。石川県能登地方を震源とする地震による大災害では、今も現況調査中で、まだまだ復興に向けては時間がかかりそうですが、一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。元日の地震発生日は、高山地域も午後4時10分頃震度4の大きな揺れがありました。陽だまりでも、居間でお正月のテレビを観てみえた利用者さん等は地震でパニックを起こされ泣かれる方や、固まって職員の言葉がけに反応されない方、トイレの後の手洗いで地震に気づかずみえる方等様々でしたが、職員が駆け付け手分けして傍で寄り添い、不安な気持ちや和らぐよう手をつなぐ等対応させていただきました。幸い揺れは、しばらくすると治まり、通常の生活に戻りましたのでほっとしておりますが、常に職員もとっさの判断ができるよう日頃からシミュレーションをしておくことや、携帯電話を常に身に付けておくように話し合ったところです。今年の干支は「辰」、竜にまつわる故事成語やことわざ等もたくさんありますが、「竜頭蛇尾(りゅうとうび)」とは、初めは勢いがあるが、終わりがふるわないことのとどえであり、「画竜点睛(がりょうてんせい)を欠く」とは、最後の肝心な部分が抜けているために不完全な状態にあることを言います。今年の抱負に重ねていえば、竜頭蛇尾に終わらず、画竜点睛を欠くことなく、竜が水や雲、翼を得るように、持てる力を発揮して、飛躍の1年にしていきたいと思えます。

理事長 山本憲久

年末から年始にかけての
生活の様子



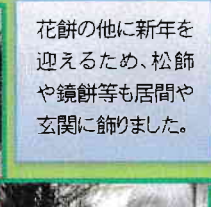
ご家族等へ年賀状を書か
れたい方は、書かれました。
職員に代筆を頼まれる方も
ありました。



花餅作りの日は、搗いたお餅を、昼食に「あへかわ・あんこ・大根おろし」の三種類のお餅にして、食べました。

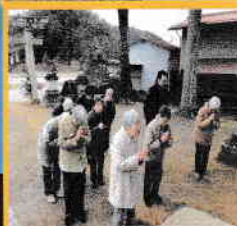


12月31日のお昼、お祝い膳を囲み、年取りをしました。



居間に松飾等が飾られると、利用者さんも眺めて喜んでくださいました。

新年になって、下之切の白山神社に初詣に出かけました。寒かったけど、その後スカイパークまで行って高山市内を眺めてきました。「寒い。」と、すぐ車へ行かれる方もみえましたが、しばしの外出を楽しんでいただけました。



年始に好きな1字を書かれました。↓(居室に貼ってみます)

「利用者の皆様が、安心して過ごしていただくために・・・」

新型コロナウイルス感染症やインフルエンザなどの感染対策も、まだまだ必要です。この度の石川県の地震災害のような大自然の驚異による大きな災害も、これからも、いつ起こるとも限りません。こうやって新しい年を無事に迎えられたことに感謝すると共に、この写真で見せてくださる利用者の皆さんの笑顔を忘れず、これからも安心した暮らしの継続がなせるよう職員同士協力し合いながら努めてまいります。ご家族の皆様、地域の皆様何卒お力添えのほど、よろしく願い申し上げます。

